

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2006-176145

(P2006-176145A)

(43) 公開日 平成18年7月6日(2006.7.6)

(51) Int. Cl.

B 6 5 D 33/38 (2006.01)

B 6 5 D 30/10 (2006.01)

F I

B 6 5 D 33/38

B 6 5 D 30/10

テーマコード (参考)

3 E 0 6 4

D

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願2004-369496 (P2004-369496)

(22) 出願日 平成16年12月21日 (2004.12.21)

(71) 出願人 504171215

九州紙工株式会社

鹿児島県鹿児島市名山町1番3号

(74) 代理人 100071054

弁理士 木村 高久

(72) 発明者 本多 秀敏

鹿児島県始良郡隼人町真孝212-2 九

州紙工株式会社内

(72) 発明者 重田 芳樹

東京都新宿区市谷本村町2番12号 昭和

パックス株式会社内

Fターム(参考) 3E064 AC24 BA01 BA05 BB03 EA09

EA12 FA06 HL09 HM01 HM02

HN01 HN32 HP03 HP04

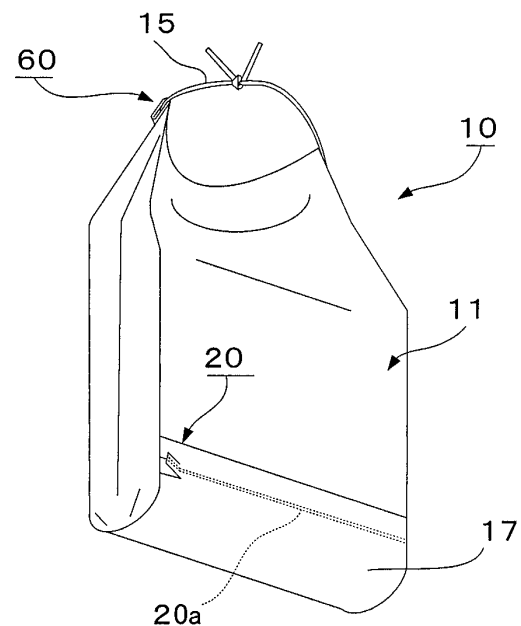
(54) 【発明の名称】 バンド付き多層紙袋

(57) 【要約】

【課題】この発明は、開封及び移動が簡単なバンド付き多層紙袋を提供する。

【解決手段】一方に封緘用のバンド15が貼着され、他方が封緘部材(底当て紙)17により予め密封封緘されたバンド付き多層紙袋10において、封緘部材17に紙袋10の他方を開封する開封手段20を配設するようにした。

【選択図】 図8



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一方に封緘用のバンドが貼着され、他方が封緘部材により予め密封封緘されたバンド付き多層紙袋において、
前記封緘部材に、該封緘部材を破断して前記バンド付き多層紙袋の他方を開封する開封手段を配設するようにしたことを特徴とするバンド付き多層紙袋。

【請求項 2】

前記開封手段は開封テープであることを特徴とする請求項 1 に記載のバンド付き多層紙袋。

【請求項 3】

前記封緘用のバンドが貼着された前記バンド付き多層紙袋の一方には前記バンドの脱落を防止するバンド補強手段が形成されていることを特徴とする請求項 1 に記載のバンド付き多層紙袋。

【請求項 4】

前記バンド補強手段は、前記バンドに隣接する前記バンド付き多層紙袋の一方に形成された一对のスリットにより前記バンドを包み込むように折り曲げ形成された折り曲げ片と、該折り曲げ片を構成する前記多層紙袋の層間を接着する第 1 の接着層と、前記バンドの表面と該バンドと対向する位置の前記多層紙袋の表面との間を接着する第 2 の接着層と、前記バンドと対向する位置の前記多層紙袋の層間を接着する第 3 の接着層とからなることを特徴とする請求項 3 に記載のバンド付き多層紙袋。

【請求項 5】

前記折り曲げ片の形成により前記バンド付き多層紙袋の一方に露出する露出部分と前記折り曲げ片とを接着するようにしたことを特徴とする請求項 4 に記載のバンド付き多層紙袋。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

この発明は一方をバンドで縛って口部を封緘するようにしたバンド付き紙袋に関し、特に多層の紙袋から構成されたバンド付き多層紙袋に関する。

【背景技術】

【0002】

一般に、2 乃至 3 層からなる多層のクラフト紙等からなる多層紙袋のうち、表面層の口部側に、その長手方向に沿ってバンドを貼着したバンド付き多層紙袋が従来から提供されている。

【0003】

このバンド付き多層紙袋では、開口した口部から内容物を充填した後、バンドを含め当該口部を二回乃至は三回折り曲げ、その後、バンドを真結びして当該口部を封緘するようにしている。

【0004】

図 11 は上述した従来のバンド付き紙袋 1（以下単に紙袋 1 という）の概念斜視図で、特に米等の内容物を口部側 2 から多層枚の紙袋 1 内に詰め込んだ後、当該口部 2 側を三回折り曲げ、当該口部 2 に貼着されたバンド 3 を真結びして当該口部 2 側を封緘した状態を示している。なお、このようなバンド付き紙袋 1 では底部 4 は予め折り曲げられ、さらに封緘部材である底当て紙 5 により予め密封封緘されている。

【0005】

一方、上述したバンド 3 により口部 2 を封緘した紙袋 1 から内容物（例えば米、お茶）を取り出すため、エンドユーザーは真結びしたバンド 3 を刃物で切断し、その後、口部 2 の折り曲げを解き、次に紙袋 1 を持ち上げて移動させ、内容物を例えばホッパー内に投入する作業が必要であった。

10

20

30

40

50

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0006】

ところで、上述した従来のバンド付き紙袋1によると、エンドユーザーが口部を開封するためには真結びしたバンド3を刃物で切断し、さらに折り曲げた口部2の折り曲げを解く作業を行わねばならず、その作業が煩雑であるばかりでなく、例えば内容物としてお米を収容した場合は、その紙袋1の重量は約30kg程度あり、そのため特にエンドユーザーが紙袋1を持ち上げ、ホッパー等の収容装置内に投入する等の移動作業は極めて重労働であり、また困難を伴う作業であった。

【0007】

この発明は、上述した事情に鑑み、開封及び移動が簡単なバンド付き多層紙袋を提供する。

【課題を解決するための手段】

【0008】

上述した課題を解決するため、この発明では、一方に封緘用のバンドが貼着され、他方が封緘部材により予め密封封緘されたバンド付き多層紙袋において、前記封緘部材に、該封緘部材を破断して前記バンド付き多層紙袋の他方を開封する開封手段を配設するようにしている。

【発明の効果】

【0009】

上述した、バンド付き多層紙袋によると、真結びされたバンドを例えばクレーン等の機器を使用して持ち上げて移動し、その後、封緘部材に配設された開封手段を操作して破断すると、紙袋の他方が簡単に開封され、このため多層紙袋内に収容された内容物（例えばお米、お茶）は、簡単にホッパー等の収容装置内に収容することができ、このため、エンドユーザーに対する開封及び移動作業が極めて簡単なバンド付き多層紙袋を提供することが出来る。

【発明を実施するための最良の形態】

【0010】

以下、この発明に係る紙袋の一実施例を詳述する。

【0011】

図1はこの発明に係るバンド付き多層紙袋10（以下単に紙袋10と言う）を示す正面図である。

【0012】

この紙袋10の紙袋本体11はクラフト紙による二層の筒状体（チューブ体）から構成されたひだ付き紙袋である。

【0013】

この紙袋本体11の一方である口部12はストレートカットされている。また口部12に隣接するひだ折れ線13付近の両端部5はそれぞれ約10mm程度残し、縦スリットLが約30mm程度切り込まれ、全体が紙袋本体11の表面側11aに折り曲げられてバンド15を包む多層の折り曲げ片14が形成されている。

【0014】

一方、口部12に隣接する紙袋本体11の表面側11aで前記折り曲げ片14に隣接する部分には、その長手方向に沿って紙紐等で形成されたバンド15が従来と同様に予め貼着されている。

【0015】

また、紙袋本体11の他方である底部16は封緘部材である底当て紙17により予め密封封緘されている。

【0016】

一方、この底当て紙17の一部には、紙袋本体11の背面図で示す図2のように、当該底当て紙17をその長手方向に沿って破断することが出来る開封手段20が形成されている

10

20

30

40

50

。

【0017】

なお、この開封手段20は、実施例では開封テープ20aにより構成されている。なお、この開封テープ20aの存在位置を示すため、底当て紙17には、その長手方向に沿って、一対のスリット17aが形成されている。

【0018】

一方、図1のAA線断面図で示す図3、および折り曲げ片14の要部拡大断面図で示す図4のように、前記折り曲げ片14に予め貼着されたバンド15の脱落を防止するため、この紙袋本体11にはバンド補強手段30が形成されている。

【0019】

このバンド補強手段30は、図4で示すように、折り曲げられた前記折り曲げ片14と、この折り曲げ片14を構成する紙袋本体11の外層21と内層22との間、つまり多層紙袋の層間を接着する第1の接着層31と、バンド15の表面と、それと対向する位置の外層21の表面との間を接着する第2の接着層32と、バンド15と対向する位置の外層21と内層22との間、つまり多層紙袋の層間を接着する第3の接着層33とにより構成されている。

【0020】

このように、バンド15と対向する位置の外層21と内層22との間、およびバンド15と対向する位置の外層21との間を、バンド補強手段30である第1乃至第3の接着層31, 32, 33で接着し補強すると、バンド15が強固に紙袋本体11と接着し、そのため後述するように、バンド15の両端を真結びで結んだ後にクレーン等のフックで当該バンド15を吊り下げてもバンド15が紙袋本体11から脱落することが可及的に防止されることとなる。

【0021】

なお、図3で、符号40は折り曲げ前の折り曲げ片14と対向する位置の外層21と内層22との間を接着する従来からある接着層、41, 42はそれぞれ底当て紙17を外層21の表面に接着するための接着層であり、また図3に示すように、外層21と内層22の各底部43は予め折り曲げられ、底当て紙17により封緘されている。

【0022】

次に上述した、バンド付き多層紙袋10の作用を説明し、併せて構成をより詳細に説明する。

【0023】

まず、図3に示す位置から図5で示すように口部12を大きく拡開させ、次に当該口部12内に矢印Bで示すように、内容物、例えばお米Rを投入する。

【0024】

次に、図6で示すように、口部12の一方50を折り曲げ片14を覆うように一度折り曲げ、この折り曲げ片14を含む折り曲げ部51全体を図7で示すようにさらに二度ほど折り曲げて最終的な折り曲げ部60を形成し、これにより口部12を封緘する。

【0025】

次に、上述した折り曲げ部60を図8で示すように、紙袋本体11の背面側へ湾曲させ、バンド15の各端部を真結びで結び、これによりバンド15を締結する。

【0026】

次に、図示せぬクレーン等の搬送手段のフック70を図9で示すように、バンド15に係合させて、紙袋10を矢印Cで示すように吊り上げる。

【0027】

その際、バンド15は前述したように、バンド15と対向する位置の外層21と内層22との間、およびバンド15と対向する位置の外層21との間を、バンド補強手段30である第1乃至第3の接着層31, 32, 33で接着し補強されているから(図4)、バンド15は強固に紙袋本体11と接着し、このため内容物(例えばお米)を収容した重い紙袋本体11をフック70で持ち上げて移動させても、バンド15が紙袋本体11から脱落

10

20

30

40

50

することなく、容易に移動させることが出来る。

【 0 0 2 8 】

そして、ホッパー等が配置された位置に紙袋 1 0 を移動させ、その後、開封手段 2 0 の開封テープ 2 0 a を矢印 D で示すように引張り、底当て紙 1 7 を破断すると、図 1 0 で示すように、紙袋本体 1 1 の底部 4 3 は容易に開封し、内容物であるお米 R を矢印 E で示すように下方へ落下させ、ホッパー内に容易に投入することができることとなる。

【 0 0 2 9 】

なお、上記バンド補強手段 3 0 に加え、図 1 に示す折り曲げ片 1 4 の形成により露出する前記バンド付き多層紙袋 1 0 の一方端である口部 1 2 の露出部分 8 0 と前記折り曲げ片 1 4 とをワンタッチ糊等の接着剤で接着するようにして、バンドの補強効果を一層向上させるようにしても良い。 10

【 0 0 3 0 】

また上記実施例では、二層のバンド付き多層紙袋 1 0 としたが、層の数は上記実施例に限定されることなく、二層以上の多層のバンド付き多層紙袋に適用しても良く、また紙袋の形態もひだ付きのものに限らずひだなしのバンド付き多層紙袋に適用しても良い。

【 0 0 3 1 】

またさらに、上記実施例では、別部材としての封緘部材である底当て紙 1 7 に開封手段 2 0 を配設するようにしたが、この発明は上記実施例に限定されることなく、例えば底当て紙 1 7 を使用することなく、いわゆる底ばり袋のように、紙袋本体の一端が封緘部材として一方（底部）を密封するタイプのものにも適用しても良く、要は一方（底部）を密封する封緘部材そのものに開封手段 2 0 を適用すればよい。 20

【産業上の利用可能性】

【 0 0 3 2 】

以上のように、この発明は、開封及び移動が簡単なバンド付き多層紙袋に適している。

【図面の簡単な説明】

【 0 0 3 3 】

【図 1】図 1 はこの発明に係るバンド付き多層紙袋の正面図。

【図 2】図 2 はこの発明に係るバンド付き多層紙袋の背面図。

【図 3】図 3 は図 1 の A A 線断面図。

【図 4】図 4 は図 3 の要部拡大図。

【図 5】図 5 はこの発明に係るバンド付き多層紙袋の作用を示す断面図。

【図 6】図 6 はこの発明に係るバンド付き多層紙袋の作用を示す断面図。

【図 7】図 7 はこの発明に係るバンド付き多層紙袋の作用を示す断面図。

【図 8】図 8 はこの発明に係るバンド付き多層紙袋の作用を示す概念斜視図。

【図 9】図 9 はこの発明に係るバンド付き多層紙袋の作用を示す概念斜視図。

【図 1 0】図 1 0 はこの発明に係るバンド付き多層紙袋の作用を示す概念斜視図。

【図 1 1】図 1 1 は従来のバンド付き多層紙袋を示す概念斜視図。

【符号の説明】

【 0 0 3 4 】

1 0 ... バンド付き多層紙袋

1 2 ... 一方（口部）

1 4 ... 折り曲げ片

1 5 ... バンド

1 6 ... 他方（底部）

1 7 ... 封緘部材（底当て紙）

2 0 ... 開封手段

2 0 a ... 開封テープ

3 0 ... バンド補強手段

3 1 ... 第 1 の接着層

10

20

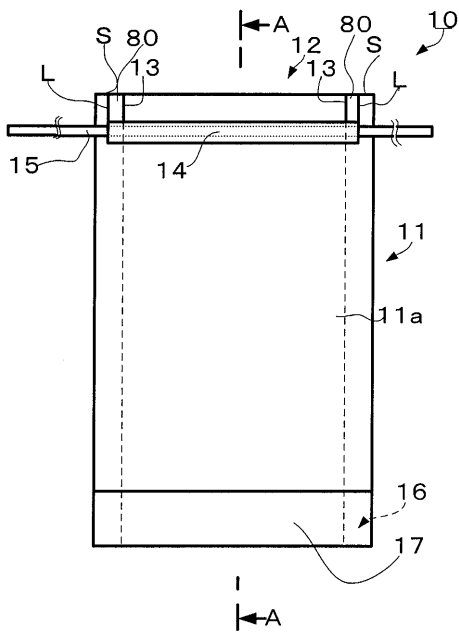
30

40

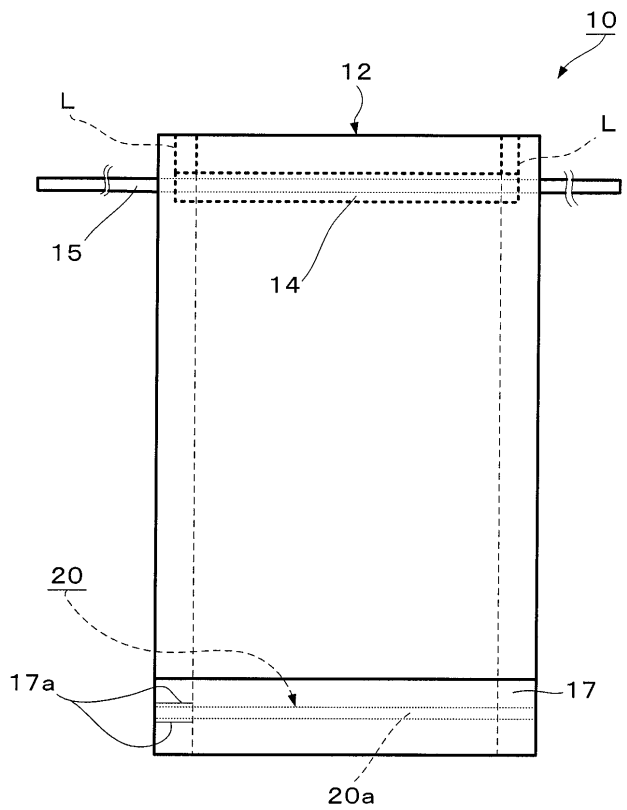
50

3 2 ... 第 2 の 接 着 層
 3 3 ... 第 3 の 接 着 層
 8 0 ... 露 出 部 分
 L ... ス リ ッ ト

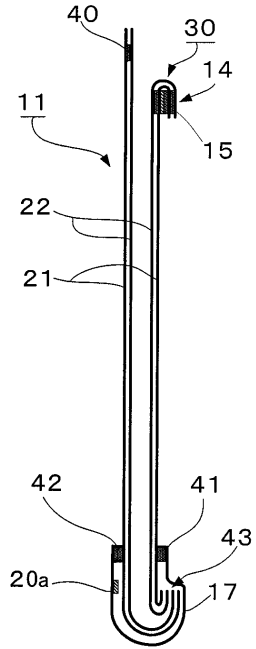
【 図 1 】



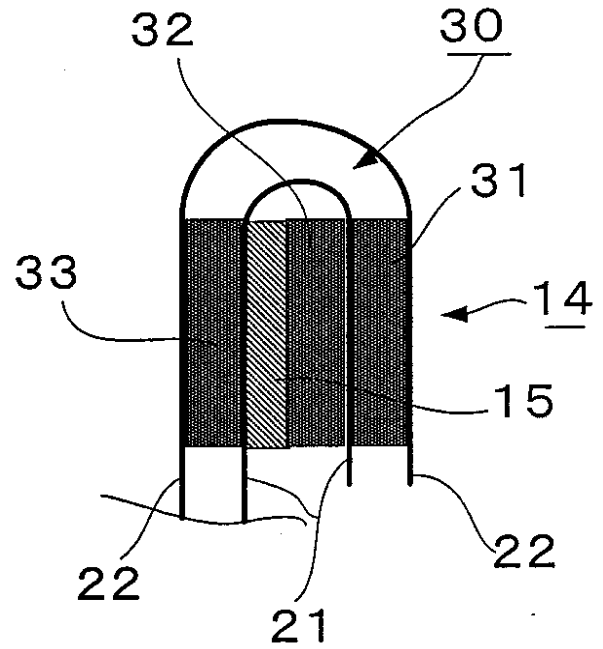
【 図 2 】



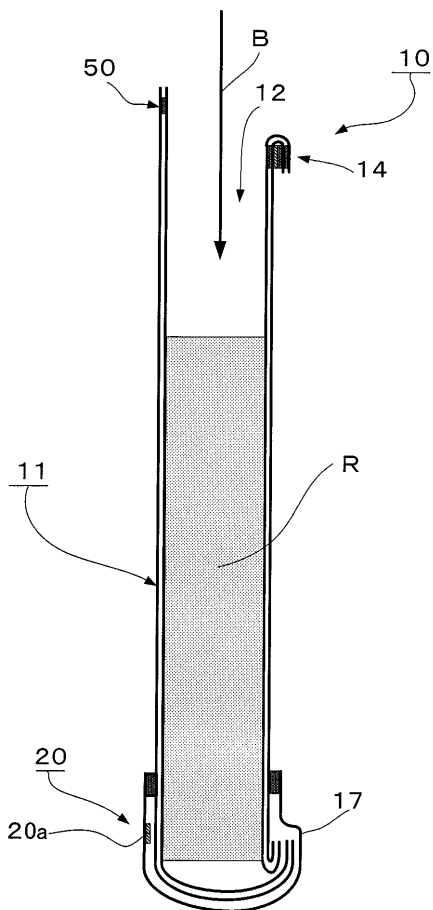
【図 3】



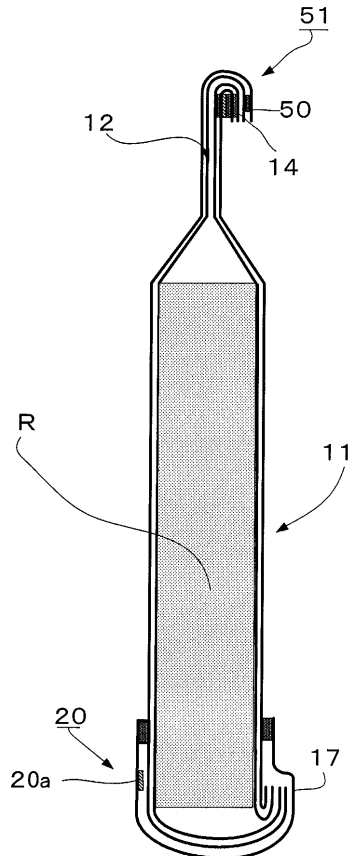
【図 4】



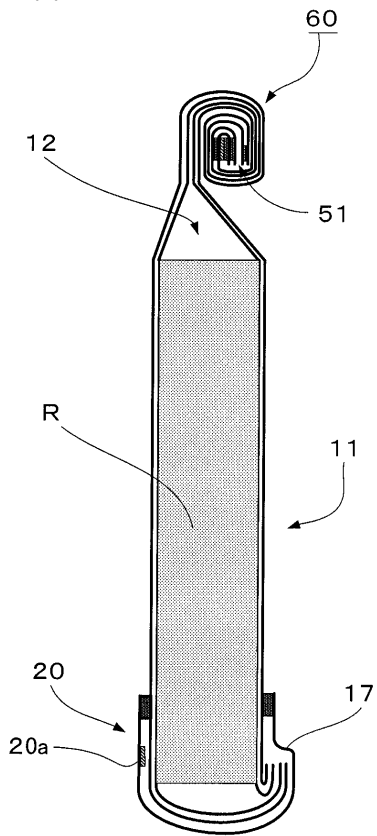
【図 5】



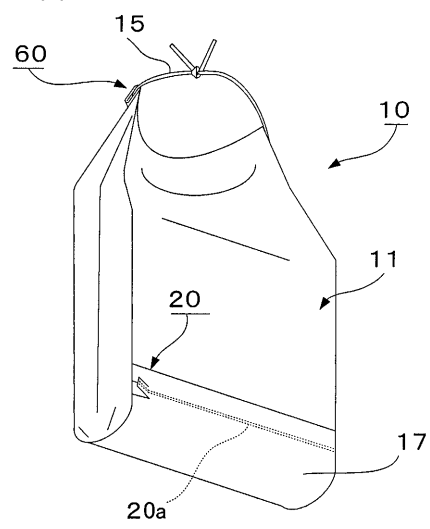
【図 6】



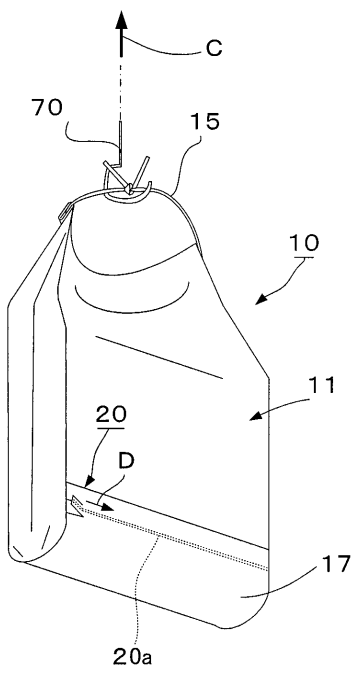
【図 7】



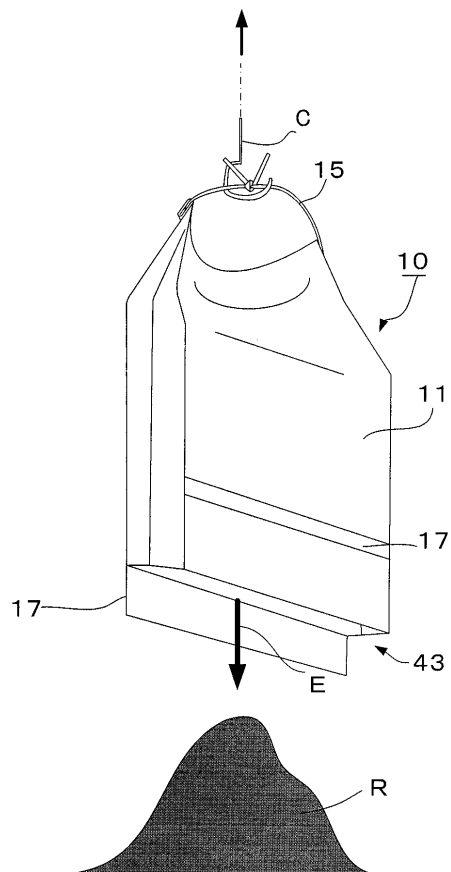
【図 8】



【図 9】



【図 10】



【図 11】

